

22

愛知県安城市 安城南部小学校 時計塔



安城南部小学校に加藤文宏先生(享年57歳)という先生がいらっしゃいました。その先生がお亡くなりになり、御遺族から「生前、もっとも思い入れの強かった南部小学校に、先生が在籍した証を残したい」と同校教頭先生へ申し入れがあったことから、時計塔の寄贈・建立事業が動き出しました。

安城市教育委員会と安城南部小学校がどのような時計塔が良いか思案しているなかで、地元業者への聞き取りを行ったところ弊社に声が掛かり数点デザインを提出させて頂きました。

そこで、頂点部の校舎を模した形と近くを流れる川のせせらぎを表現したデザインをご採用頂きました。

校舎・校碑とせせらぎに飛来するカワセミが描かれたパネルの画は5年生、6年生の児童の手で制作されたものです。原画をそのまま表示面に用いたいという意向からサイズ・方法等の協議を重ねて完成に至りました。画の中には生徒様の隠れ文字が入っています。高耐候性を持つSRCメタル印刷を採用することで経年劣化もなく、メンテナンスも容易になるように配慮もしています。

小学校の入口に建てられているので、すべての来校者の目につき、印象に残るものとなっていることはもちろんですが、加藤先生と児童の想いをこれから長年にわたり残してくれる時計塔となりました。



●時計塔 本体/W1840×GLH3980

本体: φ700両面時計、
スチール製ウレタン樹脂塗装
表示面: SRCメタル印刷
設計金額: ¥2,800,000(SRCメタル印刷含む)

発注元: 安城市役所
設置場所: 愛知県安城市安城町城堀地内
設計・製作: 株サイト
サイト担当者: 奥堀
竣工時期: 平成30年10月



- ◆ 東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-6-7
TEL : 03-6424-4020
FAX : 03-6424-4021
- ◆ 長崎事務所 〒852-8026 長崎市金堀町30-3
TEL : 095-818-1033
FAX : 095-808-1036
- ◆ 東海事務所 〒491-0053 愛知県一宮市今伊勢町本神戸山王1-803
TEL : 0586-52-5955
FAX : 0586-52-5956
- ◆ 仙台事務所 〒981-3214 仙台市泉区館2-6-1
TEL : 022-343-9984
FAX : 022-343-9164
- ◆ 広島事務所 〒732-0014 広島市東区戸坂大上4-23-5
TEL : 082-516-6603
FAX : 082-516-6604

- ◆ 佐野工場 〒327-0812 栃木県佐野市町谷町303-1
TEL : 0283-86-7245
FAX : 0283-86-7246
- ◆ 本社/工場 〒818-0046 福岡県筑紫野市山口1929-7
TEL : 092-925-9858
FAX : 092-925-9857

23

鹿児島県奄美大島 あやまる岬観光公園・東屋



鹿児島市から南へ約400キロにある奄美大島。奄美市笠利町にある、「あやまる岬観光公園」は奄美を代表する絶景ポイント、奄美十景のひとつです。今回は、公園敷地内にあった国民宿舎跡地に、広場の再整備に伴い休憩所の設置を行いました。



東屋

あやまる岬観光公園は景色を楽しめるだけでなく、遊具広場やグラウンドゴルフ場、海中プールなどの施設があり、色々な楽しみができる複合公園になっています。

夜には周辺の街灯などなく真っ暗な場所の為、星空が綺麗に見えるスポットとして有名です。このことから星座が見られる公園として計画し、東屋の柱に星座を施しました。星座のデザインがハッキリ見えるようにグレー御影石の磨き面にブラスト仕上げで明暗を強調しました。屋根の見上げ部分には年間を通して見える星座を設置しました。構造体は塩害対策として本体はステンレス製、塗装はフッ素系樹脂塗装を行いました。案内板の柱も同じデザインで統一したことでの広場全体の一体感が表現できました。

都会をはなれ、奄美大島の大自然を体験したい方は是非足を運んでみて下さい。

●東屋 / 4000×4000

本体: ステンレス製
柱: グレー御影石+SUSパネル
屋根: コロニアル葺き
屋根裏の星座サイン: アルミ板+SEFジェット印刷
設計金額: ¥6,650,000

●縁台 / 1200×1200

本体: ステンレス製
柱: グレー御影石
座面: 再生木材
設計金額: ¥230,000

●案内板 / 2000×2000

本体: ステンレス製
柱: グレー御影石
表示面: SRCメタル印刷
設計金額: ¥1,700,000

発注元: 奄美市役所
設計事務所: 三州技術コンサルタント株式会社
設置場所: 鹿児島県奄美市笠利町
設計・製作・施工: 株サイト
サイト担当者: 岡松・山本
竣工時期: 平成29年12月